

指紋認証ソフトウェア

MC-Passport for iDEA

クイックスタートガイド



1. はじめに

本ソフトを導入する事によって、Windows へのログオンを「指紋認証付 USB メモリ BioSlimDisk iDEA」(以降 iDEA と称します)を用いた指紋認証で本人確認を行う事で、安全に素早く、かつ簡単に実現することができるようになります。

このクイックスタートガイドでは、BioSlimDisk iDEA にバンドルされている MC-Passport for iDEA のインストール及び使用開始手順を説明します。

〈 ソフトウェア使用の条件及び保証に関する契約 〉

本契約はエムコマース株式会社(以下「エムコマース」と呼びます。)とお客様(以下「使用者」と呼びます。)の間で、MC-Passport for iDEA(以下「許諾プログラム」と呼びます。)の使用権の許諾に関して以下のことを合意するものとします。使用者が本契約に違反した場合、使用権は無効となります。

1. エムコマースは許諾プログラムの唯一の所有権を保有します。エムコマースは許諾プログラムの非独占的な使用権を使用者に許諾します。
2. 許諾プログラムのスタンドアロン版は使用者が所有するパーソナルコンピュータ 1 台にのみ使用することができます。
3. 使用者は営利目的とした許諾プログラムの複製、複写、配布、修正や追加、及び書籍雑誌やネットワークへの転載はできません。
4. 使用者の権利を他のお客様に譲渡する場合は、譲受者の同意のもとに、許諾プログラム及びマニュアル等の関連資料を譲渡し、使用者は所持していた全てを破棄しなければなりません。
5. エムコマースは許諾プログラムに関していかなる保証や損害の責任を負いません。
6. その他詳細な条件等につきましてはインストール時に表示される内容を必ずご参照下さい。

1.1. 主な機能

1.1.1. Windows ログオン認証

Microsoft 標準の ID/Password によるログオン認証を、指紋で行えるようになります。

1.1.2. Windows ロック解除認証

ログオン時と同様に、マシンロック・スクリーンセーバロックの解除を指紋で行えるようになります。

1.2. 動作環境

対応 OS : Windows 2000 Professional (SP3 以降)

Windows XP Professional (SP1 以降)

ログオン対象: ワークグループ, ドメイン

1.3. デバイス抜け検出時の Windows ロック (ライセンス別売)

弊社製品「USB ポートセキュリティ」を使用すると、あらかじめ許可したデバイス以外の装着・使用を防止する事ができます。

また、iDEA を抜き取るとマシンロック、接続して指紋認証でロック解除といった使用法ができるようになります。

1.4. サポート窓口

本ソフトウェア及び弊社製品についての技術的なご相談・ご質問は、

tech_support@m-commercekk.jp

へ、お問い合わせください。

2. MC-Passport のインストール

まず、管理者権限のあるユーザでログオンします。

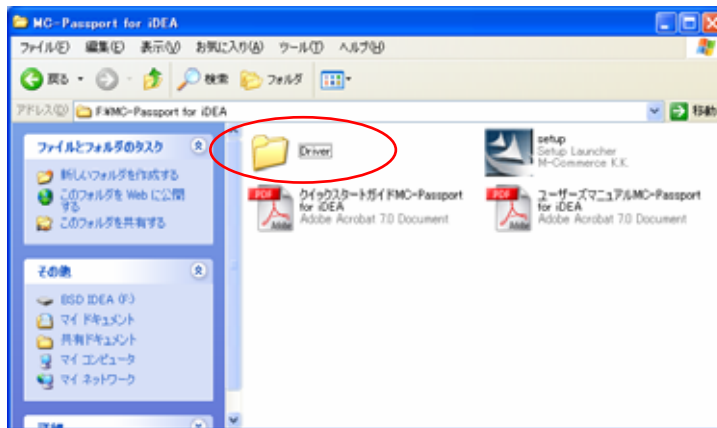
旧 Version のドライバや MC-Passport がインストールされている場合は、アンインストールを行ってから以下の手順を行ってください。

2.1. ドライバのアップデート

MC-Passport for iDEA をインストールする前に、デバイスドライバのアップデートを行います。

「MC-Passport for iDEA (ver3.0)」のフォルダ内に「setup」という MC-Passport for iDEA のインストーラ及びドライバ更新プログラムが入っている「Driver」というフォルダ、MC-Passport for iDEA の取扱説明書である「**ユーザズガイド MC-Passport for iDEA**」が収録されています。

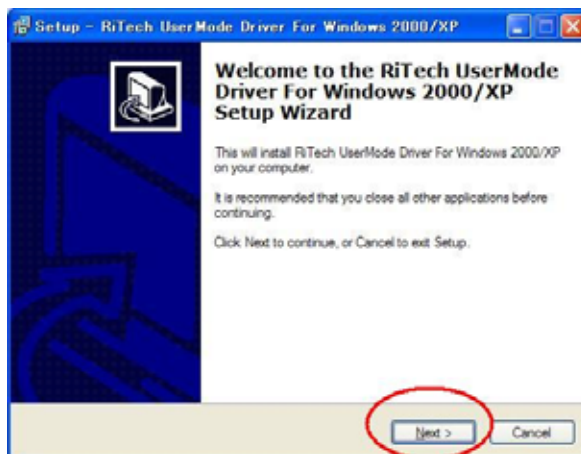
まずここで、「Driver」のフォルダをダブルクリックで開いてください。



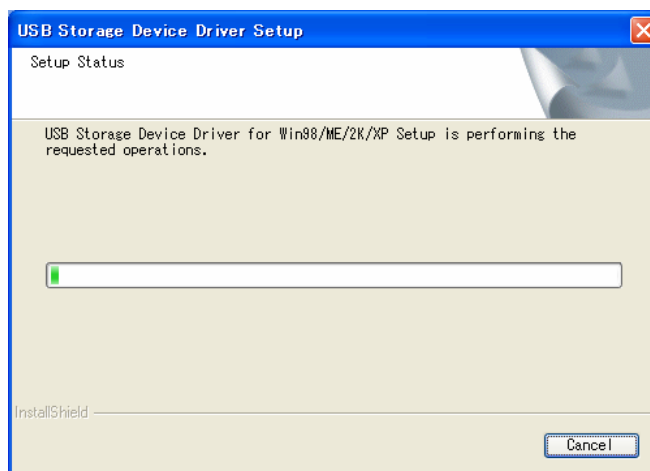
"Driver"フォルダを開くと「Win982KDrv」という実行ファイル(.exe 形式)がありますので、このアイコンをダブルクリックしてドライバアップデートプログラムを起動します。



デバイスドライバセットアッププログラムが起動すると、下記の様な画面が表れますので、[Next >]ボタンをクリックしてください。



下記の様な画面に変わり、ドライバのインストールが開始されます。



インストールが完了すると、下の様な画面が表示されますので、[Finish]ボタンをクリックしてください。



この後、BioSlimDisk iDEA を PC へ接続し指紋認証を行ってください。

2.2. MC-Passport for iDEA のインストール

< 注意事項 >

ソフトウェア(MC-Passport for iDEA)インストール前に、'Administrator' アカウントのパスワードを必ず確認してください。

また、MC-Passport for iDEAは、漢字等の 2 バイト文字のユーザー名には対応しておりません。

まず、「MC-Passport for iDEA (ver3.0)」フォルダを開きます。その中に「setup」という実行ファイル(.exe 形式)がありますので、このアイコンをダブルクリックして MC-Passport for iDEA のインストールを起動します。



インストールの開始画面が表示されます。[次へ(N) >]をクリックしてください。



使用許諾契約の画面が表示されますので、ソフトウェアライセンスをお読みにになり、使用許諾契約に同意頂けましたら「使用許諾契約の条項に同意します(A)」を選択し[次へ(N) >]をクリックしてください。



ユーザ情報の入力画面が表示されますので、ユーザ名、所属、シリアル番号等を確認・入力して[次へ(N) >]をクリックしてください。下のインストール対象については、通常は上段の「**【このコンピュータを使用する全てのユーザ】(A)**」を選択して下さい。



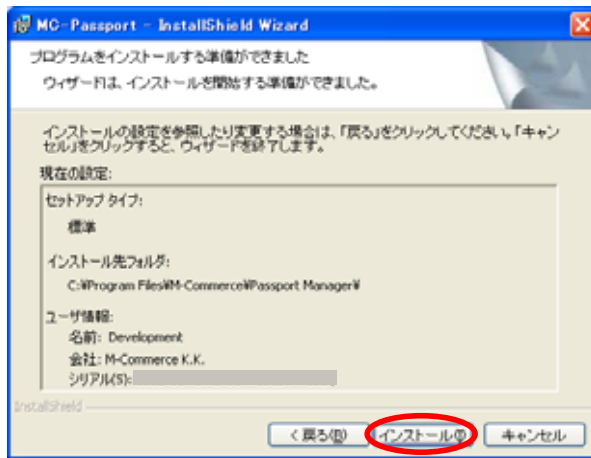
*シリアル番号は、BioSlimDisk iDEA 内に保存されている「ソフトウェアライセンスシート.pdf」をご参照ください。

「セットアップタイプ」の画面が表示されますので、いずれかを選択して、[次へ(N) >]をクリックしてください。



- ・ 標準(T) 指紋によるログオン機能と、パスポートマネージャがインストールされます。
- ・ 最小(M) 指紋によるログオン機能のみがインストールされます。
- ・ カスタム(S) 指紋によるログオン機能と、パスポートマネージャ、iDEA 内に格納した Windows ログオンパスワードのリセットを行う為のパスワード初期化ユーティリティがインストールされます。

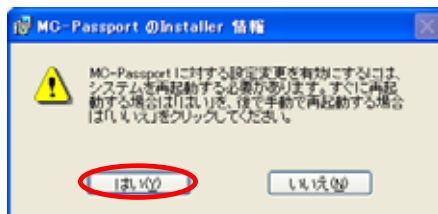
「プログラムをインストールする準備ができました」の画面が表示されますので、**[インストール(I)]**をクリックするとインストールが開始されます。



インストールが成功すると、下記の画面が表示されますので、**[完了(F)]**をクリックするとインストールが完了します。



インストール完了後、下記の画面が表示されますので、**[はい(Y)]**をクリックしてコンピュータの再起動を行って下さい。



再起動後は、MC-Passport のログオン画面になります。次ページの手順に従って設定を行った後、初回ログオン時にパスワードの記憶作業を行うと指紋によるログオンが出来るようになります。

2.3. 環境設定

MC-Passport では、Windows ログオンの為のパスワードを指紋で保護されている iDEA のセキュアバッファ領域内に保存します。このパスワードの登録を、そのユーザが初回にログオンする際に登録を行える様に、下記の手順で環境設定をおこなってください。

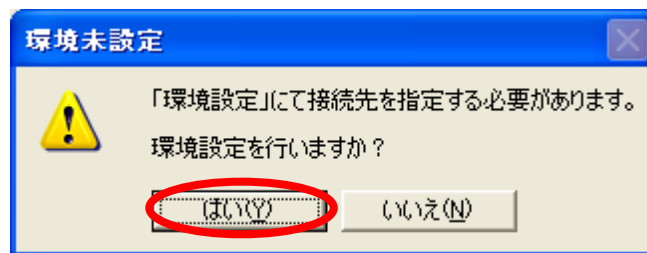
2.3.1. 環境設定

インストール後に再起動すると、ログオン前の画面が下記の様な表示となります。



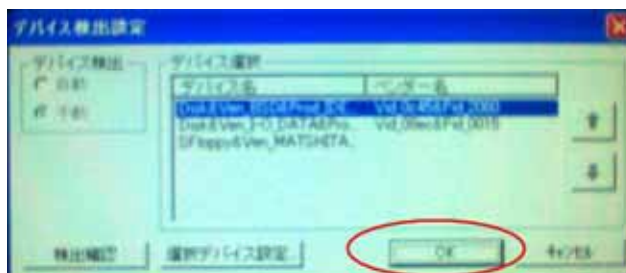
インストール後の初回 Windows 起動時に、下記に示す環境未設定画面が表示されたら、「はい」ボタンをクリックします。

注)環境設定を行わないと、以降、正常に動作しません。また、指紋の登録が済んでいるiDEAを接続し、指紋認証を行った状態にしておいてください。



デバイス検出設定画面が表示されますので、「OK」ボタンをクリックしてします。

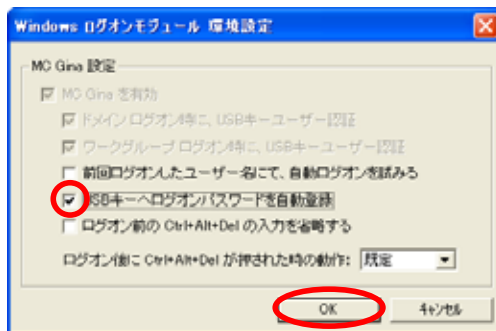
「OK」ボタンがクリックできない場合は、「キャンセル」ボタンをクリックして、BioSlimDiskiDEを接続し指紋認証を行い、再度、環境設定を行ってください。



ここでCtrl+Alt+Delを押すと下記の画面になりますので、エムコマースのロゴマークにマウスカーソルを合わせてシフトキーを押しながらダブルクリックをしてください。



下記の様な環境設定の画面が表示されますので、「USB キーヘログオンパスワードを自動登録」のチェックボックスにチェックをつけて[OK]ボタンをクリックして下さい。



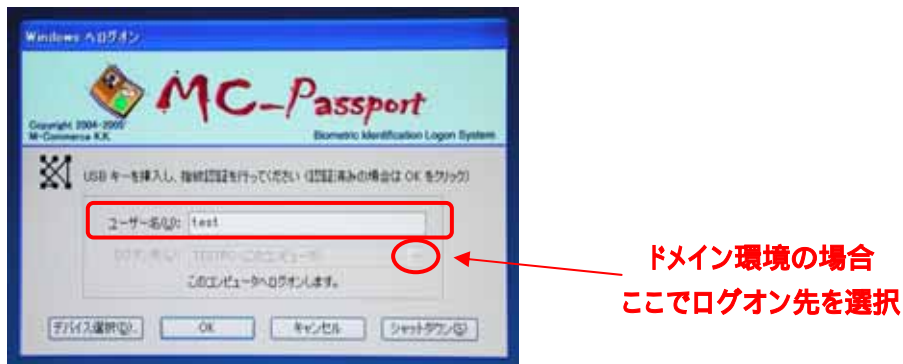
設定が完了すると、初期画面に戻ります。



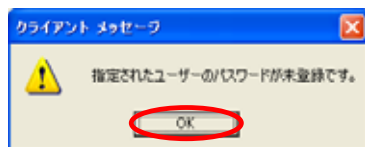
2.4. Windows ログオンパスワードの登録

次に、初回ログオン時のパスワード設定を行います。ストレージモードで指紋を登録済みの iDEA を用意してしてください。

次に、初回ログオン時のパスワード設定を行います。まず Ctrl+Alt+Del を押すと下記の画面になりますので、"ユーザ名(U)"の欄にユーザ ID を入力し(ドメイン環境の場合はログオン先を選択し)、指紋を登録済みの iDEA を PC の USB ポートに接続してください。



ここで iDEA で指紋認証を行うと、「指定されたユーザのパスワードが未登録です」というダイアログが表示されますので、[OK] ボタンをクリックします。



パスワードの入力画面が表示されますので、Windows ログオンの際のパスワードを入力して[OK] ボタンをクリックして下さい。



ここで、先程入力したパスワードが iDEA 内に格納されます。

まもなく Windows へのログオンが完了します。

以降は、

- A) iDEA を PC へ接続
- B) Ctrl+Alt+Del を押す
- C) ID を確認(又は入力)
- D) 指紋認証

の操作だけでログオンが可能になります。

2.5. パスワードの自動登録の解除（必ず行ってください）

パスワードの自動登録設定が終了した後、次回 Windows ログオン時に前述の の操作を行い、 の画面が表示されたら、「USB キーへログオンパスワードを自動登録」のチェックボックスのチェックを外して[OK]ボタンをクリックして下さい。

2.6. 認証の有効期間について

指紋認証済みの iDEA が接続されている間は、マシンロックまたはログオフしてもロック解除及び次回ログオン時に指紋認証を必要としません。

ログオフまたはマシンロック後、使用者がそのPCから離れる場合は、必ず*iDEAをPCから抜いて*ください。

注意事項

ユーザ ID がローカル PC の "Administrator" の場合は、iDEA へのパスワード記憶は行われません。

3. アンインストール

3.1. MC-Passport for iDEA のアンインストール

管理者権限のあるユーザでPCにログオンしてください。

インストールの際に使用した「setup」を実行してください。(インストールに使用したのと同じ物です)

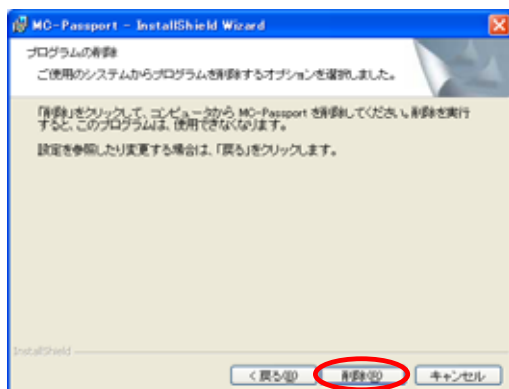
インストールの開始画面が表示されますので[次へ(N) >]をクリックしてください。



下記の様な画面が表示されますので「削除(R)」を選択した後[次へ(N) >]をクリックしてください。



下記の画面が表示されますので、[削除(R)]ボタンをクリックして下さい。アンインストールが開始されます。



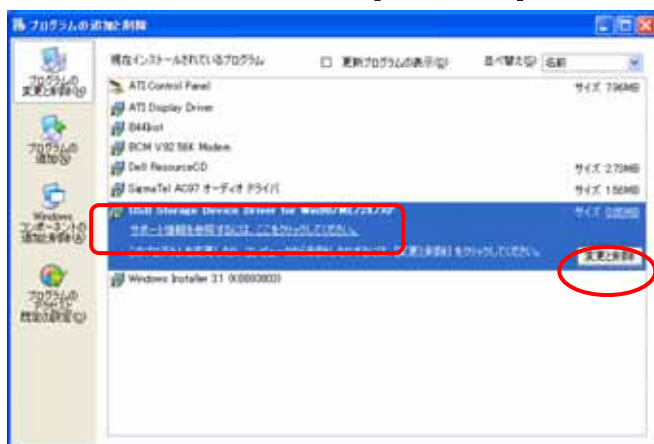
処理が終了すると、下記の画面が表示されますので、[完了(F)]ボタンをクリックするとアンインストールが完了します。



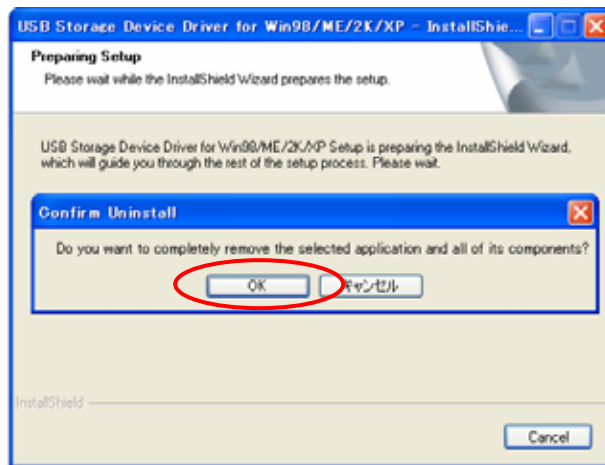
終了後、再起動すると元の Windows のログオン方法に戻ります。

3.2. ドライバのアンインストール

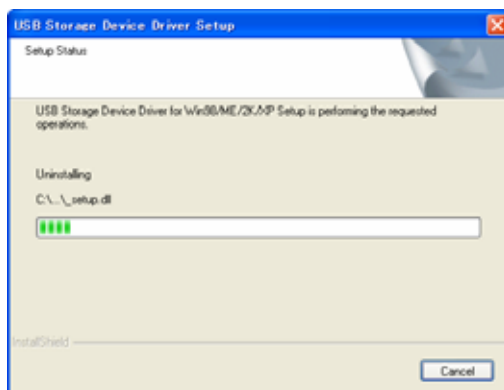
MC-passport のアンインストール後、管理者権限のあるユーザでログオンしてください。
コントロールパネルからプログラムの追加と削除を開き、” RiTech UserMode Driver for Win98/ME/2K/XP”を選択し、[変更と削除]ボタンをクリックしてください。



アンインストーラが起動され、図のようなダイアログが表示されますので、[OK]ボタンをクリックしてください。



図のような画面に変わり、アンインストールが実行されます。



図のような画面が表示されますので、[Finish]ボタンをクリックして PC を再起動させてください

